

平成二十三年一月二十五日提出
質問第一二二号

韓国政府による竹島の実効支配強化についての政府の対応等に関する質問主意書

提出者 浅野 貴博

韓国政府による竹島の実効支配強化についての政府の対応等に関する質問主意書

本年一月二十四日、韓国マスメディアは、我が国固有の領土である竹島において、韓国政府により、工事費三七三億ウォンに上る「独島総合海洋科学基地」の設置工事が間もなく始められる旨、報じていると承知する。右を踏まえ、質問する。

一 前文で触れた報道、並びに、韓国政府による竹島周辺での海洋基地建設について、政府、特に外務省は承知し、その詳細な内容を把握しているか。

二 韓国政府による海洋基地の建設は、我が国固有の領土である竹島に対する韓国の実効支配を更に強化し、国際社会における既成事実化、更には、日本海の呼称を「東海」とすることを国際社会に広めることも目論んでいるものと考えるが、政府、特に外務省の見解如何。

三 二に関し、政府として韓国側に何らかの意見を伝えているか。

四 過去の政府答弁書で、政府は繰り返し「政府として、今後とも竹島の領有権の問題の平和的解決を図るため、粘り強い外交努力を行っていく考えである。」との答弁を繰り返してきている。しかし実際には、

今回の海洋基地建設にみられるように、韓国による竹島の実効支配は強化され続ける一方であり、竹島が

我が国に近づくどころか、未だ日韓間の正式な外交交渉のテーマとすらなっていないのが実情ではないのか。政府、特に外務省の見解如何。

右質問する。